

北里大学病院を受診された患者さん・ご家族の方へ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (整理番号)	術中血行動態モニターとしての Acumen Hypotension Prediction Index (HPI) の有用性についての単施設後方視的研究 (B24-100)
当院の研究責任者 (所属・職位)	医学部麻酔科学 教授 岡本 浩嗣
本研究の概要・背景・目的	以前より、手術中の血行動態モニターとして動脈留置カテーテルに接続するだけで使用可能なエドワーズライフサイエンス社のフロートラックセンサーを使用してきましたが、同社より低血圧を予測し、その原因の特定をサポートする Acumen Hypotension Prediction Index (HPI) ソフトウェアが開発されました。手術中は麻酔や出血などの影響で低血圧がおこり易い状況になりますが、手術中の平均動脈圧が 65mmHg より低くなることや普段の血圧から 20%以上低下することは、心臓や腎臓の障害を起こす可能性があります。このことから、術中の低血圧を避けることは患者さんの予後と関連すると考えられます。HPI を使用することで以前よりも低血圧になることが減っているかどうかを集計し、HPI の有用性を評価します。これにより、今後 HPI を使用することでより安全に手術を受けられるようになるかを検討する研究です。
調査データ 該当期間	2021年7月27日から2021年11月16日、2024年8月5日から2024年9月20日の間までの情報を調査対象とします。
対象となる患者さん	上記期間内に北里大学病院で全身麻酔での非心臓手術を受けた患者さんの中で、フロートラックセンサーまたは HPI を使用した方
研究の方法 (使用する試料等)	利用する情報 全身麻酔下非心臓手術の際に血行動態モニターとして、2021年7月27日から2021年11月16日の間にフロートラックシステムを用いた患者さんと2024年8月5日から2024年9月20日の間に HPI を使用した患者さんの診療録から、ASA-PS 分類、既往歴、術式、麻酔科医の経験年数、輸液・輸血量、出血量、使用薬剤、心拍出量、心係数、一回拍出量、心拍数、血圧、体血管抵抗、一回拍出量変化を調査します。
試料・情報の 他の研究機関への 提供および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
利用又は提供を開始 する予定日	利用又は提供開始予定日： 研究期間の長の許可日から
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究の遂行のための費用は、北里大学医学部麻酔科学研究費を使用します。 研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査を受け、適切に管理されます。

お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので申し出下さい。</p> <p>また、情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 所属・職位：北里大学医学部麻酔科学 講師 担当者：安藤 寿恵（アンドウ ヒサエ） 電話：042-778-8111（代表）</p>
備考	